

～めでたいでんしゃ5編成目～  
“はじまりの「めでたいでんしゃ」”の名前が  
「かなた」に決定しました  
— 「かなた」は本日より運行開始しました！ —

南海電気鉄道株式会社(社長:岡嶋 信行)では、2014年11月から、加太観光協会および磯の浦観光協会と共同で、加太線沿線の魅力を発信する「加太さかな線プロジェクト」を進めており、本日、めでたいでんしゃ5編成目の“はじまりの「めでたいでんしゃ」”が運行開始しました。運行開始にあたり、和歌山市駅で行われた運行開始セレモニーで、おなまえ(愛称)が「かなた」に決定しました。



「めでたいでんしゃ かなた」



運行開始セレモニー お名前発表の様子

当社社員が現代から遠く離れた過去、未来を示す意味を持つ「かなた」という名前を名付けました。

和歌山県は多くの古代生物が暮らしていた土地です。「かなた」にご乗車いただき、太古へタイムスリップしめでたい記憶をのぞきにいくと同時に、沿線地域の未来へも思いをはせる。そのようなお客さまを増やしていくことで加太さかな線・めでたいでんしゃを残していきたいという願いが込められています。

「めでたいでんしゃ かなた」は太古から来たからこそ、現在までの、そして現在の地球環境の変化が分かります。だからこそ、これからの未来に対する危機感を持ち、加太さかな線を走ります。

“はじまりの「めでたいでんしゃ」”が運行するまで

1. 7月11日、試乗会およびお披露目会が実施され、加太駅で「めでたいでんしゃ かしら」とご対面しました。



試乗会の様子



加太駅でかしらとご対面

2. 本日、“はじまりの「めでたいでんしゃ」”が「めでたいでんしゃ かなた」として和歌山市駅から初運行！加太駅にて、「めでたいでんしゃ さち」「めでたいでんしゃ かい」がお出迎えました。



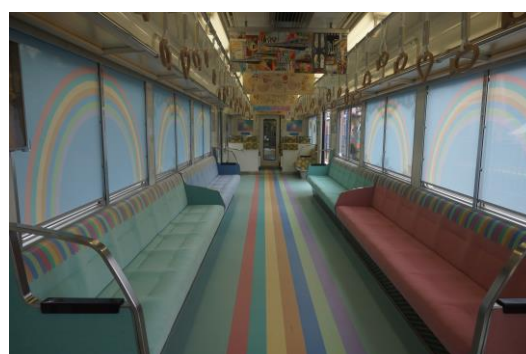
和歌山市駅から出発



加太駅でお出迎え



和歌山市駅寄り車内



加太駅寄り車内

「めでたいでんしゃ」特設サイト：  
<https://www.nankai.co.jp/kada/medetai.html>